

秩父 市議会だより

第23号

発行
秩父市議会
編集
市議会だより編集委員会
秩父市議会事務局
☎ (25) 5224
FAX (24) 2594
URL <http://www.city.chichibu.lg.jp>



「エプロン姿 すてきでしょ!」
ねぎをきったり たまごをわったり
きょうは ちっちゃなゴックさん
みんなで つくった おこのみやき
おなかも こころもホッカホカ
みんな どうぞ めしあがれ〜! 《吉田保育所》

12月 # 定例会

市役所本庁舎及び市民会館建替え調査特別委員会を設置 ・ ・ 原案可決

人事院勧告に基づく職員・特別職の給与等および議員報酬の減額改定 ・・ 原案可決

秩父市立病院等の医師を目指す医学生等に対する

奨学金の貸付けに関する条例の一部を改正する条例・・・原案可決



12月定例会本会議の様子

秩父市議会12月定例会は、11月29日から12月15日までの17日間を会期として開かれました。

この12月議会では、市政全般に対する一般質問に15名の議員が登壇し、市政発展のための活発な論議が展開されました。

審議した議案は、初日（29日）に市長から提出された18件、最終日（15日）に議員から提出された7件の議案、合計25件の議案です。上程された議案は、原案可決されました。

なお、9月議会で継続審査になっていた、平成21年度各会計決算の議案12件も、認定されました。他に請願2件が審議されました。

12月定例会会期日程

[illegible]

議
会
日
誌

[illegible]

12月 定例会

審議した議案等の結果

議案番号	件名	結 果	会派の態度				
			市民 ク	彩 政 会	共 産 党	公 明 党	上林 金崎 新井
第 73 号	平成21年度秩父市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	×	○	○
第 74 号	平成21年度秩父市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	×	○	○
第 75 号	平成21年度秩父市老人保健特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○
第 76 号	平成21年度秩父市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	×	○	○
第 77 号	平成21年度秩父市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	×	○	○
第 78 号	平成21年度秩父市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○
第 79 号	平成21年度秩父市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○
第 80 号	平成21年度秩父市戸別合併処理浄化槽事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○
第 81 号	平成21年度秩父市公設地方卸売市場特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○
第 82 号	平成21年度秩父市駐車場事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○
第 83 号	平成21年度秩父市水道事業決算の認定について	認定	○	○	○	○	○
第 84 号	平成21年度秩父市立病院事業決算の認定について	認定	○	○	○	○	○
第 101 号	秩父市一般職職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例 人事院勧告に基づく人件費の改定	原案可決	○	○	×	○	○ ×
第 102 号	秩父市市長及び副市長の給与等に関する条例の一部を改正する条例 市長及び副市長の期末手当の改定	原案可決	○	○	○	○	○
第 103 号	秩父市教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例 教育委員会教育長の期末手当の改定	原案可決	○	○	○	○	○
第 104 号	秩父市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例 議員の期末手当の改定	原案可決	○	○	○	○	○
第 105 号	秩父市辺地に係る総合整備計画を定めることについて 計画期間の満了に伴う新計画（H22～H26）の策定	原案可決	○	○	○	○	○
第 106 号	秩父市過疎地域自立促進計画を定めることについて 計画期間の満了に伴う新計画（H22～H27）の策定	原案可決	○	○	○	○	○
第 107 号	埼玉県市町村総合事務組合の規約変更について 蓮田市及び蓮田市白岡衛生組合の名称変更	原案可決	○	○	○	○	○
第 108 号	秩父市保育の実施に関する条例の一部を改正する条例 保育料表、年齢起算日等を国の基準に合わせるための改正	原案可決	○	○	○	○	○
第 109 号	秩父市立病院等の医師を目指す医学生等に対する奨学金の貸付けに関する条例の一部を改正する条例 後期臨床研修医を対象者に追加する等の改正	原案可決	○	○	○	○	○
第 110 号	秩父市学童保育室条例の一部を改正する条例 西小学校敷地内及び影森公民館内に学童保育室を新設する改正	原案可決	○	○	○	○	○
第 111 号	平成22年度秩父市一般会計補正予算（第3回） 人事院勧告等に基づく人件費の減額補正等	原案可決	○	○	○	○	○
第 112 号	平成22年度秩父市国民健康保険特別会計補正予算（第2回） 人件費及び保険給付費の補正	原案可決	○	○	○	○	○
第 113 号	平成22年度秩父市介護保険特別会計補正予算（第2回） 人件費及び介護給付費の補正	原案可決	○	○	○	○	○
第 114 号	平成22年度秩父市下水道事業特別会計補正予算（第3回） 人件費及び市債繰上償還のための補正	原案可決	○	○	○	○	○
第 115 号	平成22年度秩父市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2回） 人事院勧告等に基づく人件費の減額補正	原案可決	○	○	×	○	○
第 116 号	平成22年度秩父市戸別合併処理浄化槽事業特別会計補正予算（第2回） 人事院勧告等に基づく人件費の減額補正	原案可決	○	○	×	○	○
第 117 号	平成22年度秩父市水道事業会計補正予算（第2回） 人件費及び企業債繰上償還のための補正	原案可決	○	○	○	○	○
第 118 号	平成22年度秩父市立病院事業会計補正予算（第2回） 人件費及び企業債繰上償還のための補正	原案可決	○	○	○	○	○

12月 定例会

審議した議案等の結果

			会派の態度				
議案番号	件名	結果	市民ク	彩政会	共産党	公明党	上林金崎新井
議員提出第8号	切れ目ない中小企業支援及び金融支援策を求める意見書	原案可決	○	○	×	○	○
議員提出第9号	ヒトT細胞白血病ウイルス1型（HTLV-1）総合対策を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○
議員提出第10号	国民健康保険の国庫負担をふやそう求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○
議員提出第11号	企業・団体の政治献金の禁止を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○
議員提出第12号	TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）交渉参加に反対する意見書	原案可決	○	○	○	○	×
議員提出第13号	子どもの健やかな育ちを保障する「認可保育制度」拡充を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○
議員提出第14号	市役所本庁舎及び市民会館建替え調査特別委員会設置に関する決議	原案可決	○	○	○	○	○
議第3号	政府が検討している保育の新システム案を撤回し、国と自治体が責任を負う現行保育制度の拡充を求める請願 【付託先：文教福祉委員会】	採択	○	○	○	○	○
議第4号	環太平洋戦略的経済連携協定（TPP）への加入に反対する請願書 【付託先：生活産業委員会】	採択	○	○	○	○	×
市民ク（市民クラブ 9名） 彩政会（彩政会 7名） 共産党（日本共産党秩父市議団 4名） 公明党（公明党 2名） 個人名（会派に属さない議員 3名） ※議長は会派人数に含まれていない。			○ 賛成 × 反対				

請願

12月定例会に提出された請願は2件です。文教福祉委員会および、生活産業委員会に付託され、慎重審査の結果、上記の表のとおり決定しました。

市議会を傍聴してみませんか 3月定例会の予定

日 程	議 事
2月28日(月)	開会、議案説明
3月3日(木)、4日(金)	議案に対する質疑
7日(月)、8日(火)、9日(水)	一般質問
11日(金)、14日(月)、15日(火)	委員会
17日(木)	委員長報告、採決、閉会

※ 日程は、定例会初日に正式に決定されるため、都合により変更になる場合もあります。傍聴の際は、議会事務局へお問い合わせください。
※ 委員会の傍聴は、事前に許可が必要です。

※ 所属委員については8ページを参照してください。

- 1 本議会は市役所本庁舎及び市民会館建替え調査特別委員会を設置し、8人の委員をもつて構成する。
- 2 議会は、特別委員会に対し、次の事項を付託する。
市役所本庁舎及び市民会館等建替えに係る調査研究。
- 3 特別委員会は、議会の閉会中も開催できるものとし、議会が本件終了を議決するまで継続して行うものとする。

市役所本庁舎及び市民会館 建替え調査特別委員会設置 に関する決議

● 決 議
12月定例会の最終日に議員提出議案の決議が提出され、審査の結果、原案のとおり可決されました。内容については次のとおりです。

盆栽を 貸して ください



前回の定例会から、議長席脇机に盆栽を置くことになりました。12月定例会で、盆栽を提供していただいた方は、秩父市久那にお住まいの石渡さんです。ありがとうございました。

今後の定例会（臨時会）でも、議長席脇机に盆栽を置く予定です。無償で盆栽を貸していただける方がおりましたら、議会事務局までご連絡ください。
議会事務局 ☎(25)5224



(12月定例会)

各常任委員会の報告

総務委員会

◆秩父市辺地に係る総合整備計画を定めることについて

問 小型ポンプ付積載車の購入事業があるが、誰が運転・操作をするのか。

答 各辺地の消防団員と緊急時の対応可能人数は、室久保・白岩辺地は団員数14人・対応可能団員9人、小川辺地（明ヶ平辺地が同部隊）で団員数11人・対応可能団員5人、中郷辺地・沢戸・半納辺地・漆木辺地が同部隊で団員数27人・対応可能団員15人である。

◆秩父市過疎地域自立促進計画を定めることについて

問 「今後、旧大滝村地域をどの様にすべきか、この6年間で実施すべきもの、実施可能な事業をこの計画に盛り込み、着実に実現する事が、必要と考えている」とあるが、優先順位は必要ないのでは。

答 有利な過疎債を財源に充てることを念頭においているが、事業を全部実施出来る枠がないと思われるので、全部必要ではあるが、とりわけ必要なものから実施していく。

問 移動通信用鉄塔施設整備事業とあるが、これで大滝のほとんどの所が、携帯電話が使えるようになるのか。

答 新設の場所は小倉沢地区である。人の住んでいる集落の不感地域は大血川の太陽寺付近を除いて解消される。

◆埼玉県市町村総合事務組合の規約変更について

◆平成22年度秩父市一般会計補正予算（第3回）所管費目

問 雑入の物件移転補償料とは。

答 荒川地区柴原地内で、県道改良により電柱に光ファイバーが点在しており、移設工事の経費に関する秩父県土整備事務所からの補償料。

問 ふるさと学習センター設立準備事業の進入道路予備設計業務委託料900万円は道路と全体の敷地の確認が含まれているか。

答 2か所の進入路の他に建設を予定する区画を測量するもので、山の部分は入っていない。

○以上4件は、原案のとおり可決



吉田石間の沢戸集落

建設委員会

◆平成22年度秩父市一般会計補正予算（第3回）所管費目

問 上町市営住宅を生活困窮者に使用させることはできないか。

答 上町の平松・花の木両市営住宅とも老朽化しており、入居者退去後に取り壊して更地にするので新たな貸し出しはしない。

問 生活困窮者等への緊急な住宅対策は。

答 資格がクリアされていれば、一般募集の他に随時募集で入居できる住宅の用意もある。

問 花の木市営住宅は新たに建替える設計もできていたが、事業中止になった理由は。

答 最適な立地環境だが、市の財政悪化と、市営住宅の戸数が他市より比較的多いので、入居者退去後に用途廃止する。

問 市報で「財政は健全だ」と言い、議会では「財政が厳しい」と言うが、オータムレビュー（事業仕分け）によって花の木市営住宅の建替え事業が中止になったのか。設計にはいくら予算がかかっていたのか。

答 オータムレビューで中止となった。設計の請負額は399万円。

問 「吉田幹線1号線の測量調査業務」の内容は。

答 場所は桜井地区小坂下、対象延長256メートル。当初予算で予定していなかった道路構造物に対して構造計算等が発生したことに対する補正を行う。

問 「土木費の人件費」について、他の人件費が減額補正されている中で、土木総務費の一般人件費が増額補正されている理由は。

答 組織替えによる人数の増加によるもの。

◆平成22年度秩父市水道事業会計補正予算（第2回）

問 「給与明細書」について、時間外手当の増額理由は。

答 夜間等の漏水事故の発生、浄水場改修に伴う排水地域の切替作業によって増額補正となった。

○以上2件は、原案のとおり可決



上町にある市営住宅

各常任委員会の報告

生活産業委員会

◆平成22年度秩父市一般会計補正予算(第3回)所管費目

〈産業観光部の所管費目に対する質問・答弁〉

問 元気村管理費の備品購入費は冷蔵庫になっているが業務用か。何台分か。

答 老朽化したため買換。業務用を3台分。

問 観光情報発信事業のパンプレット2万部は一括購入か。配布方法は。

答 購入は1回分。道の駅や観光協会など要望のあったところへ送り、窓口や地域に置く。

問 中心市街地活性化事業の内容は。

答 全国商店街支援センターが公募した「商店街活性化支援プログラム」に応募したみやのかわ商店街振興組合が採択された。プログラム策定料1200万円のうち、5分の4が全国商店街支援センターから補助金交付される。地元負担240万円の2分の1は秩父市が補助する。現在これに基づき計画を策定している。

〈環境部の所管費目に対する質問・答弁〉

問 嶽ノ沢治山工事の場所と内容は。

答 場所は荒川小野原地内。延長20mの石積みによる流路工。

〈市民部の所管費目に対する質問・答弁〉

問 戸籍システムリリース準備業務委託料の内容は。

答 現在の戸籍システムのリース期間が満了するため、新しいシステム構築のための準備業務。

問 温水プール施設管理運営事業の修繕の内容は。

答 排水水中ポンプ2台と自動制御機器の取替え。

◆平成22年度秩父市下水道事業特別会計補正予算(第3回)

問 公共下水道築造債の借換えによる効果は。

答 実施の効果は7400万円余。以上2件は、原案のとおり可決

◆平成22年度秩父市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2回)

◆平成22年度秩父市戸別合併処理浄化槽事業特別会計補正予算(第2回)

※この2件の議案は、職員の給与改定に係るものだけであり、議案第101号と関連して賛成できない。以上の理由により反対である、との意見が出された。

○以上2件は挙手多数により可決

〈請願〉

◆環太平洋戦略的経済連携協定(TPP)への加入に反対する請願書

○採択

文教福祉委員会

◆秩父市保育の実施に関する条例の一部を改正する条例

◆秩父市立病院等の医師を目指す医学生等に対する奨学金の貸付に関する条例の一部を改正する条例

問 今回の改正で、入学金以外の高額な納付金に対応できるか。

答 全国の私立大学医学部29校の入学時の納付金を調査した。一番低いところは232万円、一番高いところは1420万円であり、400万円以下が4校、1千万円以上が6校であった。400万円以下の大学もあるので、入学時奨学金を1千万円以内から入学金相当額と改正する。大学生奨学金を1年分まとめて貸し出すことも出来るので、入学時の納付金にも対応できると考えている。合格が決まった時点で申請してもらい、その中から市立病院等で医師として働いてもらえる人を選びたい。

◆秩父市学童保育室条例の一部を改正する条例

◆平成22年度秩父市一般会計補正予算(第3回)

問 新規事業で中学3年生を対象にした子宮頸がんワクチンの予防接種は316人のうち30%を見込んでいるが問題ないのか。また、予防接種はいくらかかるのか。

答 子宮頸がんワクチンは任意接種であり、過去の実績からしてその分を見込んでいる。中学生はインフルエンザの予防接種を受ける時期でもあるのでその兼ね合いもあり検討した。また、3回の接種が必要であり、経費は秩父郡市医師会と調整し1回1万7千円でできることになった。今回は市の補助が合計2万1千円で個人負担が3万円となる。今回は市の単独事業として、応急的に対応するため、財政状況を考慮した結果である。来年度は国の動向を見ながら対応していく。

◆平成22年度秩父市国民健康保険特別会計補正予算(第2回)

◆平成22年度秩父市介護保険特別会計補正予算(第2回)

◆平成22年度秩父市立病院事業会計補正予算(第2回)

○以上7件は、原案のとおり可決

〈請願〉

◆政府が検討している保育の新システム案を撤回し、国と自治体が責任を負う現行保育制度の拡充を求める請願

○採択



ぶこう学童保育室現地調査の様子

特別委員会報告

議会改革特別委員会

本委員会に付託されている議会の組織・運営に係わる調査・研究の経過について報告する。

9月29日、10月14日、11月8日に委員会を開催し、「議員定数」、「一般質問のケーブルテレビ中継・インターネット中継」、「政務調査費を使用しての広報紙発行」、「一般質問」について協議した。

各会派で発行している広報紙は、政務調査費を使用して発行しているため、市民に知らせる必要がある、との意見から、「この会報の発行に係わる経費の一部は、政務調査費を使用しています。」との文言を、発行する会報の表紙の下段に表記することを決定した。

ケーブルテレビ・インターネット中継についての協議では、議会は、市民に開かれた存在であるべきであり、市民がいつでも議会中継を視聴できる環境づくりが必要である、との意見から秩父ケーブルテレビは、ごく一部の限られた地域しか放送されていないが、できるだけ多くの人に見ていただくとの精神は、みんな同じである。ケーブルテレビ会社は、一般質問の中継をさせてもらえば、映像を提供してくれるとのことでありインターネットでの配信も実現できる目途が立ってきた。ただし、生中継に対しては、不穏当な発言・不適切な発言がそのまま電波に流

れてしまう等の障害があるので、本会議の全てを録画放映にする、との条件を付け、秩父ケーブルテレビでの放映を可能にすることが良いとの結論に達した。インターネット配信についても、平成23年度から配信できるよう取り組んでいく、との結論に達した。

また、議会はリアルタイムで発信することが望ましく、市民の方に議会本会議を開催していることを知ってもらうためにもモニターテレビの設置が出来ないか、との意見が出され、本庁舎1階、伝承館1階に設置可能であれば、モニターテレビを設置したい、との結論に達した。

一般質問のあり方については、「質問時間は現行の35分を変えないが、質問と答弁を含めて1時間で終了することを目標に努力すること」が確認され、12月定例会から試行的に実施された。

議員定数に対しては、9月議会で議員定数20人以下の削減を求める請願が不採択となったことにより、委員会としての姿勢を12月定例会で報告するのがよいのでは、との意見があり協議したが、各種データ、各市の事例や削減の率があるのか等も十分検討する必要がある、との結論に達した。

決算審査特別委員会

去る9月定例会で、平成21年度秩父市一般会計、特別会計歳入歳出決算および、企業会計決算の認定について、計12件の決算に関する議案が上程された。その審査の重要性を考慮し、決算審査特別委員会が設置され、市議会各派から議員8人が選ばれた。9月・11月の3か月にわたって委員会を開催し、議案を審査した。

審査した中の、特記すべき主な内容について報告する。

問 有害鳥獣対策に関する事業を複数の課が行っているが、業務内容はどのように違うのか。

答 有害鳥獣対策事業として、環境立市推進課では、捕獲の許可や動物の個体数管理の部分での捕獲を行っており、農政課では、田畑を守るため、電気柵や防護柵などを使って防衛している。森づくり課では、猟友会に委託して捕獲してもらっている。

※有害鳥獣対策事業については、複数の課に業務を分けて行うのではなく、1つの課で業務をまとめ行う方が、効率的でわかりやすいと思う、との意見が出された。

問 秩父まつり会館の状況は。

答 平成21年度の入館者は65,860人で対前年度比約6,900人の減少であり、約152万8

千円の赤字である。一番多いときは、入館者が約16万人であった。今後、(有)ちちぶ観光機構と一緒に入館者が増えるように協議していく。

※秩父まつり会館は、秩父地域外の観光客の方に、たくさん来ていただけるようにしなければいけない。観光客が増える方法をよく検討してもらいたい、との意見が出された。

問 荒川東小学校の学童保育室は、あまりいい環境ではないと思うが、今後改修を考えているのか。

答 小学校の校舎の建築に伴い、校舎の裏側に学童保育室を設置したのだが、スペース的な限界がある中での設計など、当初から難しい部分があったのは事実である。設計時点で、小さい子ども達がいかに使いやすいかということを基本に設計したもので、その分、指導員に不便もあるかと思う。子どもが活動している部屋とおやつを準備する部屋の境がないなど、衛生面等の問題もあるが、指導員に子どもの状況を見ながら工夫をして使っていたらいい状況である。環境的に完全な施設でないのはご指摘のとおりであり、予算の許す範囲で、子どもの安全面、衛生面を優先しつつ改良させていきたいと思っている。

特別委員会報告

市役所本庁舎及び 市民会館建替え 調査特別委員会

平成22年11月30日に「(仮称)ふるさと学習センター建設懇話会」から久喜市長へ「提言書」が提出された事が翌日の新聞紙上に取り上げられ、そこで初めて市民の間で大きな関心事となった。この提言書では市役所の位置に関して触れているが、市役所の位置決定は地方自治法第4条に「議会において出席議員の3分の2以上の同意がなければならぬ」と規定されているように、最も重要とされる案件の一つで、本市のまちづくりや地域経済にも大きな影響を及ぼす問題である。

市民の負託を受けた議会として、より詳細な財政状況、両施設の耐震性能、建設候補地の状況等を慎重に精査し、執行部と共に論議を重ねていくことを目的に本委員会を設置した。

また、平成17年、18年に行った市役所本庁舎及び市民会館の耐震基準診断で「両施設とも震度5強の地震の振動及び衝撃に対して、倒壊・崩壊の危険性が高い」との診断結果が出された事で、災害時の防災拠点としての機能も考慮し、早急な「耐震補強」や「建替え」も視野に入れた協議をして、議会としての方針を当局に提出する予定である。

今後も、本委員会では、この問題について継続して協議していく。

付議事件

『市役所本庁舎及び市民会館等建設にかかわる諸問題について』

○現市役所本庁舎、市民会館の現状について

○市役所本庁舎の機能について

○市役所本庁舎及び市民会館等建設位置と周辺対策について

○市役所本庁舎及び市民会館等建設事業に係わる経費について

○その他

審査の経過

第1回 平成22年12月15日

第2回 平成22年12月21日

第3回 平成22年12月24日

第4回 平成23年1月6日

※1月6日、旧秩父セメント第1プラント跡地全体が、有効活用される様に用地交渉するよう、市長に申し入れを行った。

第5回 平成23年1月12日

第6回 平成23年1月18日

市役所本庁舎及び市民会館 建替え調査特別委員会委員

委員長 荒船 功
副委員長 新井 豪
委員 金崎 昌之
富田 俊和
逸見 英昭
出浦 章恵
福井 貴代
浅海 忠

水道施設の整備

問 橋立浄水場の改修と水道会計への影響について。

答 当浄水場の課題は原水の取水をしている河川の水質悪化で、橋立川は、台風等の大雨時の急激な濁りの発生。浦山川は上流のダム湖での河川水の滞留による藻類等の生物発生と慢性的な濁りである。これらの課題に対処するため平成23・24年度で、現在2系統ある緩速ろ過用沈殿池のうち1系統を急速ろ過用沈殿池に改修し、25・26年度で急速ろ過用過池を新設する。この工事が完了すると橋立浄水場は、その浄水能力に増減はないが、浄水方法が緩速ろ過・急速ろ過の比率6対4が逆転し4対6となる。

この時点までの工事費は概ね20億円となる。

チャレンジ80プラン達成の手順

問 自治体財政の尺度として、經常収支比率がある。秩父市は85、87%で推移しているが、目標の80%に近づける手順について。

答 目標の80%に向けて趣旨を職員に徹底し、努力をしているが、

市民クラブ 荒船 功

税収が伸び悩む中、国民健康保険などの特別会計の繰出金や各種扶助費などが予想を上回るペースで増加している等の要因で、目標達成できないが、県平均は下回っている。今後は、定員適正化計画による職員人件費の削減、補助金の見直し、税や各種公共料金等の収納率向上など地道な努力を積み重ねて、目標の經常収支比率80%を目指していきたい。



橋立浄水場

いっぱんしつもん

平成23年度市民クラブ政策提言から

市民クラブ 浅海 忠

問 定住自立圏構想の推進は。**答** 秩父地域1市4町で構成し、医療連携・観光・広域水道などを含めた地域間連携を推進していく。**問** 火葬場の早期改築の推進は。**答** 本年8月、地元下宮地町の対策協議会との協議が決裂し白紙となった。用地の候補地が13か所上がっている。早急に最適地を絞って行きたい。また、公募による用地についても検討したい。**問** 広域消防救急体制の充実。消防署分署の統合が計画されているが市の対応は。**答** 影森分署と大滝荒川分署の統合が計画されている。官地を含めて立地の良い場所を決めたい。吉田分署は、小鹿野両神分署との統合となるので小鹿野町と協議する為、少し時間が掛かる見込み。**問** 旧秩父セメント跡地の利用、(仮称)ふるさと学習センター建設の進捗状況と今後の進め方は。**答** 市民会館や市役所本庁舎の老朽化対策、旧秩父セメント第1工場跡地の活用などを一体とした事業として、財源として合併特例債の活用を前提としている。今後、議会、懇話会、市民団体からの要

荒川敬老会で神明社神楽を演じる荒中の生徒

望をふまえ決定したい。用地については、所有者である太平洋セメント(株)と合意事項の確認書を取り交わしている。市有林木材を積極的に活用したい。

問 文化財・伝統文化の保護継承は、後継者育成の現状は。**答** 神楽・獅子舞等21団体に後継者育成の補助金を交付している。学校で郷土愛を高めるような学習を展開していく。

大滝地区からの政策提言

市民クラブ 宮田 勝雄

問 大中橋の新設について。**答** この橋は50年以上経過しており老朽化が進み、幅員も狭く、車同士すれ違いができないばかりでなく、車と歩行者との間隔に余裕がなく危険である。橋を渡った対岸には中学校を始め、体育館、民家等もある。そこで合併特例債による事業の実施の推進を望む。**問** 地元町会並びに、PTA等からの要望もいただいているので、今後、財源の確保等を研究していきたいと考えている。**問** 森林管理道雲取線について。**答** 豪雨や獣害等による落石が頻繁に生じ、維持管理に苦慮している。安全確保が困難な場合は現在の規制に加え遮断機や規制看板等の設置を検討する。**問** 大滝診療所医療体制について。**答** 地域住民が安全安心に暮らせるように今後も市立病院等の関係機関と連携を図りながら、診療所の医療体制の維持に努める。**問** 中津川林道早期昇格について。今後とも引き続き用地の確定

大滝三十槌の氷柱

作業を進めながら、埼玉県および長野県に対して要望活動を継続していく。

問 大滝もみじ街道整備推進と氷柱について。**答** 平成16年度より植栽した2千2百本のもみじを大滝もみじ街道として整備してきた。「三十槌の氷柱」や「中津川の氷壁」を含め地域活性化のため誘客が図れるよう環境の整備をしていく。

いっばんしつもん

市立図書館について

市民クラブ 落合 芳樹

なかった。

●木材利用の促進について

問 地産地消や地球温暖化防止の観点からも地元産材を使えないか。

答 木材利用促進法が施行され、当市でも当然検討している。

問 秩父図書館の問題点は。駐車場が不足している。耐震性は十分だが、雨漏り等がある。専門書がない。3階が活用できていない等が指摘されている。

答 建て替えの予定は。市議会等からの(仮称)ふるさと学習センター等の建設の意見を踏まえて検討していきたい。

●民生委員について

問 当市の民生委員の状況は。

答 12月1日に一斉改選にともなう委嘱状の伝達式を行った。任期は3年で児童委員を兼ね、欠員は7人である。

問 推薦は。

答 町会長からの推薦で、民生委員推薦委員会決定する。

問 負担軽減を図れないか。

答 地区民児協の定例会と各地区の会長会議を毎月開催し、問題解決に努めている。

●日帰り温泉施設について

問 大滝温泉遊湯館の改修は。

答 サウナを新設し、岩風呂からガラス窓を撤去して露天風にした。水風呂は、面積の関係で設置でき



秩父市立図書館

◎ 幼保一体化(こども園)
◎ 吉田地域問題

彩政会の政策提言①

彩政会 金田 安生

議院内会派彩政会は、昨年11月に久喜市長へ政策提言を行った。提言の背景は、次のような状況と考えている。

《国と地方自治体の借金は900兆円を超えており、財政破綻の2文字が現実味を増している。20年前のバブル期と言われる成長期と同じ行政サービスを提供しても財政的に無理と言わざるを得ない時代となった。秩父市も他人事と傍観できる状況ではない。そこで彩政会は近隣自治体と同じような政策で将来への方策を講じて、地理的ハンディから無理と考え、既存組織に替わる、大胆な発想と行動する組織への変革を提案する。最優先課題は「雇用拡大に関する政策推進」と考えており、この1点に絞って取り組むべき課題を提言する。》

所属議員3名が分担し、具体的推進項目を提言した。

●観光政策と行財政改革について

問 観光については滞在型・通年観光政策の推進を図る「戦略チームの設置」を提案する。具体的に

は秩父地域の資源を生かした8項目の施策を提言。

「行財政改革」については効率化と住民サービスの充実を期待。業務の統廃合や助成金の見直し等7項目を提言。

答 検討努力したい。



彩政会の政策提言書

◎ 公共施設の建設と管理について
◎ 地デジ対策について

いっぱんしゅもん

彩政会の政策提言②

彩政会 松澤 一雄

問 産業政策「人口減少対策」を最優先課題として企業誘致等に対する専門セクション設置について。

答 企業の進出は、雇用、税収等即効性があるので積極的に誘致に力を注ぐ。そのため、専門性の高いスタッフの配置等組織の強化を図ると共に、市長をトップセールスマンとする現場主義で対処する。

問 企業誘致の情報提供者への「報奨金」制度について。

答 自治体自ら分譲する工業団地に限らず、広く市内に進出する企業を対象にして企業誘致に成功すれば相当の効果が得られるので、県企業局とも連携しながら効果的な施策の検討を図る。

●建設政策道路整備について

問 国道299号線（相生町・秩父橋）は生活道、通学路としての利用上から早期の改良を願いたい。

答 歩行者が安全、安心して通行できることが重要であり、早期事業化に向け、県に働きかける。

問 市道幹線3号線の歩道改良と電線地中化等横断線排除について。

答 歩道が狭いのに加え段差があり、車椅子等の走行が出来ないの



299号線通学状況

で、バリアフリー化を推進する。秩父の宝「花笠を着けた笠鉦」が地元から曳行出来るよう対応していく。

問 市道幹線8号線の右折帯設置について。

答 新皆野橋の開通による交通の流れを調査し、検討していく。

問 市道中央1号線の拡幅改良について。

答 この路線は生活道、通学路としての利用が多く、今後現地調査をし、町会と協議の上検討する。

彩政会の政策提言③

彩政会 五野上 茂次

●環境・農林業について

問 ①長期滞在型市民農園「秩父クラインガルテン」設立の研究・検討。②「水質保全条例」の制定による水源地・水源涵養林の保護。

答 ①広大な敷地や農地の確保、財政面等様々な角度から研究・検討していきたい。②現在、小中学校やキッズパーク等8か所で開催している。また、自然環境にあった小型化等の条件整備が必要。

●教育環境の整備について

問 ①小中学校の校庭芝生化（鳥取方式）の研究、早期試行の検討。

答 ②安全な中学校校庭用地の確保。③姉妹都市交流を活かした異文化交流事業の推進。④食育・情操教育のために田植え稲刈りが体験できる事業を市内の全小学校で実施。

問 校庭の芝生化については、来年度、1校計画しており、PTAの協力もあるのでよい結果がでると思う。また、中学校の校庭については、学校教育法基準をクリアしているが、近隣の所有者のご理解をいただき、財政状況も考慮し、用地確保にむけ検討していきたい。その他、食育・情操教育について

は、現在3校が実施している。随時、地域の環境特性等考慮して可能性に向け検討していきたい。



山梨県北杜市の大規模ソーラーパネル

◎大規模太陽光発電パネル設置の研究・検討

◎家庭用クリーンエネルギー発電設備設置の補助金増額の検討

◎子宮頸がん、肺炎球菌ワクチン接種時の補助制度

◎市民循環バス路線コース見直しによる地域交通網の充実

◎高齢者や障害者の移動事業利用増加に伴う助成拡大

いっぱんしゅもん

ジェネリック医薬品の利用促進で医療費削減

公明党 福井貴代

問 ジェネリック医薬品の利用促進で、医療費削減の取り組みは。

答 患者負担の軽減や医療保険財政の健全化に資することから、国もジェネリック医薬品の普及促進を推奨している。国保被保険者全員の方へのジェネリック医薬品希望カードの配布について、来年度実施に向け検討する。

● 成年後見制度の利用促進

問 認知症や障がいなどにより、判断能力が十分でない方のために、権利や財産を守る、成年後見制度利用促進事業の実施状況と、高齢化が進む今後のために、市民後見人を養成する取り組みは。

答 秩父市成年後見制度の利用状況は2件。地域包括支援センターでの成年後見制度に関する相談は平成21年度は6件。利用実績から考え、市民後見人養成の体制整備は今のところ必要ない。今後は国や県の方針等、情報収集を行う。

● 疾病予防対策

問 「ヒトT細胞白血病ウイルス」の母子感染対策と相談体制は。

答 「ヒトT細胞白血病ウイルス」



成年後見制度の利用促進のパンフレット

の主な感染経路は、母親から子どもへ母乳を介した母子感染が6割。平成23年度より、血液抗体検査を妊婦検診補助事業の検査項目に追加。相談体制づくりを図る。

問 女性と子どもの命を守るワクチンの公費助成は。

答 子宮頸がんワクチンと併せ、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン接種の助成も、国や県の動向を見ながら早急に対応する。

空き家対策について

公明党 大久保進

問 空き家の適正管理について、条例化により行政指導ができないか。

答 安心安全な、まちづくりを推進する上で、空き家の適正な管理対策については、関係各課が連携協力して対応すると共に、条例化による行政指導について他市の状況を研究し参考にしたいと考えている。

問 期日前投票の宣誓書を入場券に印刷し、自宅で記入をして持参するようにできないか。

答 有権者へのサービス向上を考えると、市ホームページへの宣誓書の掲載、選挙公報同様、公民館での宣誓書の受け渡しを実施したいと考えている。

問 障がい者、高齢者にやさしい投票所の整備でバリアフリーにできないか。

答 今後も投票環境の改善に努力するとともに、市の施設、各地域の公会堂等、投票所としても利用できるよう、お願いしたいと考えている。投票所の職員は、介助など丁寧な対応を行っている。

問 ミューズパークにドッグランの設備はできないか。



影森にある彩の国秩父ドッグラン

答 平成18年に市民のみなさんからご要望いただき影森グラウンド内の市有地を「彩の国秩父ドッグラン」として利用していただくことになった。ミューズパークへの設置も検討したが、都市公園内に新たに設置することは、手続きに数年かかることや現在の財政状況からも困難である。

◎老朽化住宅撤去補助金制度について

いっぱんしつもん

建築基準法手続き簡略化を求めて 「地域活性化総合特区」申請を！

新井 重一郎

問 木材利用促進のために、「伝統的木構法」の建物に対し、地域内建築基準法手続きの規制緩和を求める。

答 特区制度が利用できれば、木材利用の推進に繋がる施策、研究する。

問 今後の市内公共建築物の木造・木質化に向けて、市条例制定の提案。

答 国の「木材利用促進法」を受け、当市でも木造・木質化を推進したい。条例化は今後研究していく。

問 木材利用と安らぎの景観のために、塀の木造、生垣化に市の支援を。

答 生垣支援は昨年度までであったが利用がなく中止。木造塀について木材利用と魅力ある街並み形成のため関係部局と協議、研究する。

●秩父市の教育に関する提言

問 「民間人校長」制度の利用。秩父市の教育が、内向きになりすぎていると感じる。ビジネス界で養ったグローバルな視点を持つ人を校長に迎えることは当市に必要。

答 県としては現在これを拡大しないとしている。本市での民間人

登用について県教育委員会と連携を図りながら研究していく。

●秩父市病児・病後児保育の実現を

問 文教福祉委員会は沖縄県名護市（人口、予算規模は秩父市とほとんど同じ）で上記保育の完全実施を視察した。秩父市での実現を。

答 この事業実施には人件費、改修費等に多額の財政負担を伴うため現時点では難しい。



伝統木構法による住宅

◎ふるさと学習センター進捗状況
◎秩父市と埼玉大学との連携協定

普通教室へエアコンの設置を

日本共産党秩父市議団 新井 康一

問 今年の夏は異常に暑い夏で、当市の最高気温は9月7日の37℃でした。学校の状況はどうだったのか伺う。

答 6月から9月の平均室温は28℃で、最高は36℃であった。

問 市内の小中学校の全普通教室にエアコンを設置した場合の試算はしているのか。

答 全226教室で4億5千2百万円である。安心安全な学校づくり交付金を受けても約3億6千万円の設置費がかかる。

問 文科省の学校環境衛生基準では、10℃以上、30℃以下であることが望ましいとしている。次代を担う子どもたちの学習環境の整備にこそ投資すべきではないかと思うが、エアコン設置についての考えを伺う。

答 かなりの財政負担になるので設置は慎重にならざるを得ない。

●光通信網の普及について

問 普及率は91.3%で吉田と大滝の一部が未開通である。この問題は「新市街づくり計画」の中で新市の主要施策の基本方針「秩父地域は山間部に位置するため、情

報通信サービスの地域間格差があり、格差の是正が不可欠である」と書かれている。情報過疎は人口過疎にもつながる。このことに対する見解について伺う。

答 ここでの情報格差の是正は地デジ放送を主眼に置いたもの。国の高速大容量通信サービスの補助事業が21年度で終わり、市単独での整備はめどが立たない。国の新たな助成制度に注視しつつ潜在的需要の顕在化を検討したい。



吉田小学校

いっばんしつもん

市民生活の安心・安全をめざして！

日本共産党秩父市議団 斎藤捷栄

●後期高齢者の人間ドック補助制度の改善について

問 受診後の償還払いとなっており、後期高齢者人間ドック補助制度は「使い勝手が悪い」という声が寄せられている。改善できないか。

答 20年度の制度発足以来、20年度53人、21年度90人、今年度はこれまで120人と年度ごとに利用者が増え制度が定着してきている。医療機関への支払が補助金を差し引いた形で実施できないかという要望については、現行の償還払い方式と、補助金分を医療機関へ直接支払い、利用者は差額のみを支払う、いわゆる「受け取り代理方式」のどちらかを選択して利用できるよう、要綱の改正を検討中である。医療機関との協議も踏まえ来年度からの実施に向けて準備を進めて行きたいと考えている。

●介護保険見直しに向けて保険料区分の更なる細分化を

問 現在7段階8階層となっている介護保険料の所得段階区分だが、見直しに向けて所得実態に合わせ、更に細分化できないか。

答 前回21年度改正で、従来の6

段階から実質8段階までの細分化を行った。県内でも9段階、10段階区分に設定しているところもある。次期24年度からの改正に当たっては他の市町村との調整も必要となるが、更に細分化していくことを前提に検討していく。



介護保険料区分	所得額(円)
第1段階	14,770
第2段階	19,770
第3段階	24,770
第4段階	29,770
第5段階	34,770
第6段階	39,770
第7段階	44,770
第8段階	49,770
第9段階	54,770
第10段階	59,770
第11段階	64,770
第12段階	69,770
第13段階	74,770
第14段階	79,770
第15段階	84,770
第16段階	89,770
第17段階	94,770
第18段階	99,770
第19段階	104,770
第20段階	109,770
第21段階	114,770
第22段階	119,770
第23段階	124,770
第24段階	129,770
第25段階	134,770
第26段階	139,770
第27段階	144,770
第28段階	149,770
第29段階	154,770
第30段階	159,770
第31段階	164,770
第32段階	169,770
第33段階	174,770
第34段階	179,770
第35段階	184,770
第36段階	189,770
第37段階	194,770
第38段階	199,770
第39段階	204,770
第40段階	209,770
第41段階	214,770
第42段階	219,770
第43段階	224,770
第44段階	229,770
第45段階	234,770
第46段階	239,770
第47段階	244,770
第48段階	249,770
第49段階	254,770
第50段階	259,770
第51段階	264,770
第52段階	269,770
第53段階	274,770
第54段階	279,770
第55段階	284,770
第56段階	289,770
第57段階	294,770
第58段階	299,770
第59段階	304,770
第60段階	309,770
第61段階	314,770
第62段階	319,770
第63段階	324,770
第64段階	329,770
第65段階	334,770
第66段階	339,770
第67段階	344,770
第68段階	349,770
第69段階	354,770
第70段階	359,770
第71段階	364,770
第72段階	369,770
第73段階	374,770
第74段階	379,770
第75段階	384,770
第76段階	389,770
第77段階	394,770
第78段階	399,770
第79段階	404,770
第80段階	409,770
第81段階	414,770
第82段階	419,770
第83段階	424,770
第84段階	429,770
第85段階	434,770
第86段階	439,770
第87段階	444,770
第88段階	449,770
第89段階	454,770
第90段階	459,770
第91段階	464,770
第92段階	469,770
第93段階	474,770
第94段階	479,770
第95段階	484,770
第96段階	489,770
第97段階	494,770
第98段階	499,770
第99段階	504,770
第100段階	509,770

介護保険料段階区分解説パンフレット

- ◎国民健康保険について
- ◎消防広域化について
- ◎消防団と消防水利について
- ◎ゴミ袋の価格改定について

利用しやすい公共施設で地域振興

日本共産党秩父市議団 山中進

問 中津川では地域住民が主体となった地域独自のイベントを開催し好評を呼んでいる。類似している太田部地域についても大学など調査・研究に、ボランティア協力者への施設の提供と地域独自の取り組みへの援助について。

答 太田部地域の支援員が代表を務める「太田部の四季を楽しむ会」による地元産の箱詰め作業や地域の今昔展など開催を予定している。今後、廃校手続きを経たのち、地域の皆さんや大学・社会福祉法人など地域で活動している「太田部を考える会」を中心に地域を支える活動をしている団体や地域の皆さんの活動に、市として支援していく。

●集合住宅など福祉目的の利用が可能か。

答 あらゆる可能性を追求していきたい。ながらさらなる支援をしていきたい。

●歴史文化伝承館に常設展示場の開設。

答 年間スケジュールを立て、公民館活動、クラブ活動など作品展示がない時期に、常設の展示を行い秩父地域の歴史文化や自然に触

れていたきたい。
問 国道140号線旧セメント引込線陸橋の撤去について。
答 隣接の町会より陸橋の平面化について要望も出ている。県に要望しているが、今の段階では平面化の計画はない。



踊りで地域おこし（太田部地区）

いっばんしつもん

蒔田分譲地の販売促進について

金崎 昌之

問 新皆野橋開通や路線バス充実、近隣へのコンビニ出店等を分譲促進の好機ととらえ、①割高感のある販売価格の引き下げ、②皆野寄居有料道路の料金引き下げや③子ども小公園の設置等で、より積極的な販売促進策をとることが必要か。

答 ①販売価格は再検討すべき時期。②道路料金引き下げは、継続的に要望を行う。③子ども小公園は、近くに子どもの遊べる公園がないこともあり継続して検討する。

「民間外交」支援について

問 海外で秩父屋台囃子を披露し、「秩父ここにあり」と市の親善大使役を担う皆さんがいる。秩父夜祭の世界遺産登録をめざす市として、何らかの支援が必要では。

答 財政面での支援は難しいが、できることは積極的に協力する。

児童生徒の交通安全対策について

問 ①未だ歩道が無く危険な通学路があるが、市の通学路交通安全対策は。②自転車安全運転を学ぶ子ども自転車免許制度の導入は。

答 ①危険箇所の登下校指導等を



通学路の安全対策を

問 ①既存処分場の水処理再開と②湧水の汚染物質除去対策は。③吉田地区に新たに計画されている処分場に対する市長の考えは。

答 ①11月に県と共に水処理再開を強く会社側に要請した。②汚染湧水の抜本的改善対策を早急に検討するよう県に求めていく。③新たな処分場を造らせてはならない。既存処分場も撤去してもらいたい。

小中学校教育内容等について

上林 富夫

問 教科書および教育内容について。教科書の選定者は誰か。中学生の教科書（社会）はこの会社のものか。「新しい歴史教科書をつくる会」の採用を考えたことはあるか。また、映画「氷雪の門」を真実の歴史教材として取り上げていたかどうか。

答 採択の権限は市町村教育委員会にあるが、法律により、本市は埼玉県第9採択地区に属し、採択協議会は各教育委員会の代表者で構成され、協議会には学校の管理職や教諭からなる調査専門委員会を置き、教科ごとに調査研究を行っている。教科書は、通常4年間同一の教科書を使用することとされ、現在使用している発行会社は8社である。中学生の社会科の教科書は、社会が東京書籍、地図が帝国書院である。また、「氷雪の門」については、他の教材との組み合わせも工夫しながら、戦争の惨禍を伝える資料の1つとして「氷雪の門」の一部を活用することが考えられる。必要に応じて、各小中学校に情報提供したいと考えている。

秩父芸術祭実行委員会について

問 平成21年度の市民オーケストラおよび市民ミュージカルの報償費はどのくらいか。

答 市民オーケストラについては約178万7千円を主指導者はじめ講師陣4名に払っている。市民ミュージカルについては指導者2名に約230万2千円を払っている。



中学生の教科書

◎周辺事態等も視野に入れた万全の市民保護体制

意見書

12月定例会の最終日に議員提出議案の意見書6件が提出され、審査の結果、原案のとおり可決し、関係行政庁等に送付されました。内容については次のとおりです。

切れ目ない中小企業支援及び金融支援策を求める意見書

1 中小企業の資金繰り支援策として、2010年度末(2011年3月)で期限切れとなる中小企業金融円滑化法と緊急保証制度を再延長し、保証枠を拡大すること。

2 成長分野の事業に取り組もうとする中小企業を支援するため、官民ファンド(産業革新機構)を有効に活用し、リスクマネーの提供を積極的に行うこと。

3 2011年度税制改正における法人税率引き下げの財源確保は、中小企業に配慮した検討を行い、租税特別措置の見直しによって増税となる場合は、負担緩和策を講じること。

ヒトT細胞白血病ウイルス1型(HTLV-1)総合対策を求める意見書

1 医療関係者や地域保健担当者を対象とした研究会を早急に実

施すること。

2 HTLV-1母子感染対策協議会を全都道府県に設置し、検査体制、保健指導・カウンセリ

3 相談支援センターを設置し、感染者および発症者の相談支援体制の充実を図ること。

4 感染者および発症者のための診療拠点病院の整備を推進すること。

5 発症予防や治療法に関する研究開発を大幅に推進すること。

6 国民に対する正しい知識の普及と理解の促進を図ること。

7 発症者への支援、福祉対策を推進すること。

国民健康保険の国庫負担をふやすよう求める意見書

国民生活のあらゆる面でその向上と増進を図るべき責務を負う国の所管大臣に対し、国民健康保険への国庫負担増額の措置を、求めます。

企業・団体の政治献金の禁止を求める意見書

政治活動等に要する資金は、個人献金や政党費によって賄われるべきであり、国におかれては、企業・団体からの献金を禁止するよう求めます。

TPP(環太平洋戦略的経済連携協定)交渉参加に反対する意見書

1 経済連携協定(EPA)は、交渉参加国の相互発展と繁栄を本来の目的とすべきであり、我が国がTPP交渉に参加しても、この目的は達成できない。

したがって、我が国の食料安定保障と両立できないTPP交渉への参加は、断じて認めることはできないものであり、政府のTPP交渉への参加方針は撤回すること。

2 EPAの基本方針作成に当たっては、国家戦略の一つと位置づけている食料・農業・農業基本計画の趣旨を踏まえ、食の安全・安定供給、食料自給率の向上、国内農業・農村の振興を損なうことは行わないとの基本を貫くこと。

子どもの健やかな育ちを保障する「認可保育制度」拡充を求める意見書

国会及び政府に対し、政府が「子ども・子育て新システムの基本制度案要綱」を撤回し子どもたちの健やかな育ちを保障し、安心して子どもを生み育て、働き続けられる「認可保育制度」の拡充を図られるよう強く要望します。

編集後記

秩父夜祭の太鼓の音も賑やかとなった11月29日より、12月定例会が開催されました。市長および議員提出議案、請願など審議、一般質問には15人の議員が質問に立ち、当局の見解などを伺いました。

今、議会では市民の皆様が最も関心のある議会改革に取り組んでいます。さらに住みよい秩父市を創るため、市民の皆さまの貴重な意見をお寄せください。

平成22年12月 上林 富夫 記



編集委員

委員長	江田 治
副委員長	新井 豪
委員	上林 富夫
委員	木村 隆彦
委員	山中 進
委員	大久保 進